

授業科目名・形態	ソーシャルワーク演習Ⅲ	演習	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	石岡和志・古川博文・山田克宏	開講期	3年前期	単位数	1

### 【授業の主題】

社会的排除・児童虐待・高齢者虐待・家庭内暴力・低所得者・ホームレス・その他危機状況にある相談事例を用いて、総合的かつ包括的な援助について実践的に学ぶことにする。上記の援助困難事例について、グループ討論とその結果報告並びに全体討論といった学習方法により、具体的に学んでいく。社会的排除・児童虐待・高齢者虐待・家庭内暴力・低所得者・ホームレス・その他危機状況にある相談事例などソーシャルワークの特徴的事例を教材に、援助の組み立て方について理解を深める。

### 【到達目標】

援助の組み立て方について理解を深め、具体的な体験や援助活動を専門的援助技術として概念化し、体系立てていくことができる能力を最終的に身につけられるようになる。

### 【授業計画・内容】

- 第 1回 オリエンテーションとグループ決め
- 第 2回 社会的排除に対する援助の事例検討①
- 第 3回 社会的排除に対する援助の事例検討②
- 第 4回 児童虐待に対する援助の事例検討①
- 第 5回 児童虐待に対する援助の事例検討②
- 第 6回 高齢者虐待に対する援助の事例検討①
- 第 7回 高齢者虐待に対する援助の事例検討②
- 第 8回 家庭内暴力に対する援助の事例検討①
- 第 9回 家庭内暴力に対する援助の事例検討②
- 第 10回 低所得者に対する援助の事例検討
- 第 11回 ホームレスに対する援助の事例検討
- 第 12回 その他の危機状況にある相談事例の検討
- 第 13回 援助の困難な事例への対応を「研究する視点」を養う
- 第 14回 援助の困難な事例に総合的かつ包括的な援助を行う
- 第 15回 演習のまとめ

### 【授業実施方法】

演習

### 【授業準備】

関連する科目で学んだ講義内容を再確認しておくこと。

### 【主な関連する科目】

ソーシャルワーク論、ソーシャルワーク演習

### 【教科書等】

日本社会福祉士養成校協会『社会福祉士相談援助演習』中央法規出版

### 【参考文献】

その都度紹介する。

### 【成績評価方法】

平常点 10%、レポート 30%、ロールプレイ等 60%で総合的に評価する。60%以上の得点で合格とする。

### 【学生へのメッセージ】

具体的な援助場面を想定した実技指導（ロールプレイング等）を中心とする参加型授業形態なので積極性を発揮してもらいたい。